

児童手当 認定請求書

決裁

班長

担当

※決裁年月日

提出年月日

※受付確認年月日

令和 . .

令和 . .

令和 . .

請求者	(ふりがな)	性別	男・女	生年月日	昭和・平成 . .	※認定・却下年月日	令和 . .	※支給開始年月	令和 . .				
	氏名	職員番号		配偶者	有・無	令和 . .	令和 . .	令和 . .	令和 . .				
	住所	電話 ( )		所属	電話	支払希望金融機関	給与振込口座のいずれかを選択 第1口座・第2口座						
	個人番号	記載不要	請求者の加入している 公的年金制度の種別	地方公務員等共済組合	生計中心者の確認 (該当するものを○で囲む)	前年度所得 今後の所得見込み 所得税・住民税上の扶養状況 健康保険加入状況	(請求者・配偶者) (請求者・配偶者) (請求者・配偶者) (請求者・配偶者)	の方が多い の方が多い の扶養親族 の健康保険に加入					
配偶者等	(ふりがな)	生年月日	昭和・平成 . .			個人番号	記載不要						
	氏名	配偶者の職業	アの勤務先 ( )										
	住所 (請求者と異なる場合)												
①児童の兄姉等 (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)	氏名	続柄	生年月日	監護相当の有無	生計費負担の有無	同居・別居の別	海外留学をしている 場合の出国年月	[注意] 「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて「 <b>監護相当・生計費の負担についての確認書</b> 」をご提出ください。 (児童の兄姉等と児童の合計人数が3人以上の場合に限る。)	※算定対象の場合に○印				
			平成 . .	有・無	有・無	同・別	令和 . .						
			平成 . .	有・無	有・無	同・別	令和 . .						
②児童	氏名	続柄	生年月日	監護の有無	生計関係	同居・別居の別	海外留学をしている 場合の出国年月	住所 (別居の場合)	※児童との関係 該当する場合に○印	※第3子以降の場合に○印 (月額30,000円)	※3歳未満の場合に○印 (月額15,000円)	※左記以外の場合に○印 (月額10,000円)	※手当月額
			平成令和 . .	有・無	同一・維持	同・別	令和 . .	年 月	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母				円
			平成令和 . .	有・無	同一・維持	同・別	令和 . .	年 月	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母				円
			平成令和 . .	有・無	同一・維持	同・別	令和 . .	年 月	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母				円
			平成令和 . .	有・無	同一・維持	同・別	令和 . .	年 月	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母				円
													※合計月額
													円

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。 ※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。

注意

- 1 「住所」の欄は、住民票上の住所を記入してください。
- 2 「配偶者の氏名」、「配偶者の生年月日」、「配偶者の住所」、「配偶者の職業」及び「生計中心者の確認」の欄は、「配偶者の有無」の欄で「有」を選んだ場合に記入してください。  
「配偶者等」とは、児童を養育をする配偶者、未成年後見人等をいいます。なお、配偶者には、児童を懐胎した当時婚姻の届出をしていないが、請求者と事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含みます。
- 3 ①「児童の兄姉等」の欄は、18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある全ての子について、記入してください。
- 4 ①の「監護相当の有無」の欄は、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をしている場合には、有を○で囲んでください。
- 5 ①の「生計費の負担の有無」の欄は、①の欄に記載した子が受給者の収入により子の日常生活の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない場合には、有を○で囲んでください。例えば同居であって子の学費や家賃・食事等の生計費の一部を親が負っている場合、別居であって親が学費や生計費の一部を仕送りしている場合等が該当します。
- 6 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子が海外に留学している場合は、①の「海外留学をしている場合の出国年月」の欄に、いつから留学しているか（出国した年月）を記入してください。
- 7 ②「児童」の欄は、請求者が養育（監護し、かつ、生計を同じくするか又は生計を維持することをいいます。）をする18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある全ての子について、記入してください。
- 8 児童が海外に留学している場合は、②の「海外留学をしている場合の出国年月日」の欄に、いつから留学しているか（出国した年月）を記入してください。
- 9 ②の「生計関係」の欄には、次によって記入してください。  
ア 「同一」は、児童が請求者自身の子である場合や請求者が未成年後見人又は父母指定者である場合で、請求者がその子と生計を同じくしているときに○で囲んでください。  
イ 「維持」は、児童が請求者自身の子でない場合で、請求者がその子の生計を維持しているときに○で囲んでください。

添付書類

【請求者全員】

- 1 請求者及びその児童の属する世帯全員の住民票（原本）
- 2 請求者本人の所得証明書（児童手当用・原本）

【該当者】

- 1 2人以上の者が同一の児童を監護し、生計を同じくする場合、配偶者が扶養手当の被扶養者、共済組合被扶養者、税法上の配偶者控除又は配偶者特別控除いずれにも該当しない場合には、請求者及び配偶者の市町村の発行する所得証明書（児童手当用・扶養人数等が記載されたもの）
- 2 児童又は児童の兄姉等が他の市町村に住所を有する場合は、その児童の住民票の写し又は住民票記載事項証明書であって、その児童が世帯主である場合にはその旨、その児童が世帯主でない場合には世帯主との続柄が記載されたもの
- 3 児童が海外に留学している場合は、当該児童が日本国内に住所を有しなくなった日の前日まで引き続き3年を超えて日本国内に住所を有し、教育を受けることを目的として外国に居住していることを明らかにすることができる書類
- 4 児童が請求者自身の子であり、請求者がその児童と別居している場合は、請求者のその児童に対する養育の状況を明らかにすることができる書類
- 5 請求者が未成年後見人である場合は、当該事実を明らかにすることができる書類
- 6 請求者が父母指定者である場合は、当該事実を明らかにすることができる書類
- 7 児童が請求者自身の子でない場合は、父母とその児童との養育関係及び請求者とその児童との養育関係を明らかにすることができる書類（請求者が未成年後見人又は父母指定者である場合を除く。）
- 8 生計を同じくしない配偶者等と別居し、児童と同居している場合は、当該事実を明らかにすることができる書類
- 9 ①の欄の「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、「監護相当・生計費の負担についての確認書」

(表面)

児 童 手 当 受 給 者 台 帳

受給者	(ふりがな) 氏名				性別	男・女	生年月日	昭和・平成	職員番号				配偶者の有無	有・無
	住所	〒 - 電話 ( )											個人番号	記載不要
	所属	電話				所属		令和	・	生計中心者の確認 (該当するものを○で囲む)	前年度所得	( 請求者 ・ 配偶者 )	の方が多い	
								令和	・		今後の所得見込み	( 請求者 ・ 配偶者 )	の方が多い	
							令和	・	所得税・住民税上の扶養状況		( 請求者 ・ 配偶者 )	の扶養親族		
							令和	・	健康保険加入状況		( 請求者 ・ 配偶者 )	の健康保険に加入		
配偶者等	(ふりがな) 氏名			生年月日	昭和・平成		住所 (請求者と異なる場合)							
	職業			個人番号	記載不要									
児童の兄姉等 (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)	氏名及び個人番号		続柄	生年月日	住所		職業等	通学先 (学生の場合のみ)	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況 (いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)		
	記載不要			平成	・		・学生 ・無職 ・その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他 ( )		1.生活費 (食費、家賃等) 2.学費 3.その他 ( )		
	記載不要			平成	・		・学生 ・無職 ・その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他 ( )		1.生活費 (食費、家賃等) 2.学費 3.その他 ( )		
児童	氏名及び 個人番号 (別居監護の場合)	続柄	生年月日	同居・別居の別	住 所		監護の有無	生計関係	児童との関係	児童手当該当年月日			非該当年月日	
										3歳未満	3歳以上	第3子以降		
	記載不要		平成 令和	・	同・別		有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	令和	令和	令和	令和	・
	記載不要		平成 令和	・	同・別		有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	令和	令和	令和	令和	・
	記載不要		平成 令和	・	同・別		有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	令和	令和	令和	令和	・
	記載不要		平成 令和	・	同・別		有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	令和	令和	令和	令和	・
	記載不要		平成 令和	・	同・別		有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	令和	令和	令和	令和	・
加入している公的年金制度の種別				所得の状況	令和 年分所得額	認定年月日		支給開始年月		手当月額				
地方公務員等共済組合					円	平成 令和	支給事由消滅 年月日・消滅事由	平成 令和	・3歳未満分	円				
						・3歳以上分				円				
						・第3子以降分				円				
備考									計	円				

(裏面)

区分 \ 年度		令和 年 度	令和 年 度	令和 年 度	令和 年 度	令和 年 度
現況届	届 出 の 有 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
	前 年 の 所 得 額	円	円	円	円	円
	備 考					
支払金	10月期	支 払 年 月 日	令和 ・ ・	令和 ・ ・	令和 ・ ・	令和 ・ ・
		児 童 手 当 の 支 払 金 額 ①	3歳未満分	3歳未満分	3歳未満分	3歳未満分
			3歳以上分	3歳以上分	3歳以上分	3歳以上分
			第3子以降分	第3子以降分	第3子以降分	第3子以降分
			計	計	計	計
	12月期	支 払 年 月 日	令和 ・ ・	令和 ・ ・	令和 ・ ・	令和 ・ ・
		児 童 手 当 の 支 払 金 額 ①	3歳未満分	3歳未満分	3歳未満分	3歳未満分
			3歳以上分	3歳以上分	3歳以上分	3歳以上分
			第3子以降分	第3子以降分	第3子以降分	第3子以降分
			計	計	計	計
	2月期	支 払 年 月 日	令和 ・ ・	令和 ・ ・	令和 ・ ・	令和 ・ ・
		児 童 手 当 の 支 払 金 額 ①	3歳未満分	3歳未満分	3歳未満分	3歳未満分
			3歳以上分	3歳以上分	3歳以上分	3歳以上分
			第3子以降分	第3子以降分	第3子以降分	第3子以降分
			計	計	計	計
	4月期	支 払 年 月 日	令和 ・ ・	令和 ・ ・	令和 ・ ・	令和 ・ ・
		児 童 手 当 の 支 払 金 額 ①	3歳未満分	3歳未満分	3歳未満分	3歳未満分
			3歳以上分	3歳以上分	3歳以上分	3歳以上分
			第3子以降分	第3子以降分	第3子以降分	第3子以降分
			計	計	計	計
	6月期	支 払 年 月 日	令和 ・ ・	令和 ・ ・	令和 ・ ・	令和 ・ ・
		児 童 手 当 の 支 払 金 額 ①	3歳未満分	3歳未満分	3歳未満分	3歳未満分
			3歳以上分	3歳以上分	3歳以上分	3歳以上分
			第3子以降分	第3子以降分	第3子以降分	第3子以降分
			計	計	計	計
	8月期	支 払 年 月 日	令和 ・ ・	令和 ・ ・	令和 ・ ・	令和 ・ ・
		児 童 手 当 の 支 払 金 額 ①	3歳未満分	3歳未満分	3歳未満分	3歳未満分
			3歳以上分	3歳以上分	3歳以上分	3歳以上分
			第3子以降分	第3子以降分	第3子以降分	第3子以降分
			計	計	計	計
	備 考					